

# PIEGA User Manual

## PIEGA TMicro Sub Active-Subwoofer

**PIEGA**  
S W I T Z E R L A N D

## 安全注意事項/開梱方法

本取扱説明書をよくお読みいただき、以下の点にご注意下さい。

### スピーカーの開梱

スピーカーを取り出すときには、製品や周囲のものに損害を与えないように二人以上で注意深く作業を行ってください。また、開梱時にアルミニウムの筐体にキズがつくことを避けるため、宝飾品や腕時計などはあらかじめ取り外しておいてください。

手順：梱包を開けてから、保護緩衝材ごとスピーカーシステムを取り出してください。

**重要：PIEGA のスピーカーシステムは、磨きこまれたアルミニウムによってキャビネットが形作られています。包みを解くとき、移動させる時などは特に慎重に扱うようにしてください。**

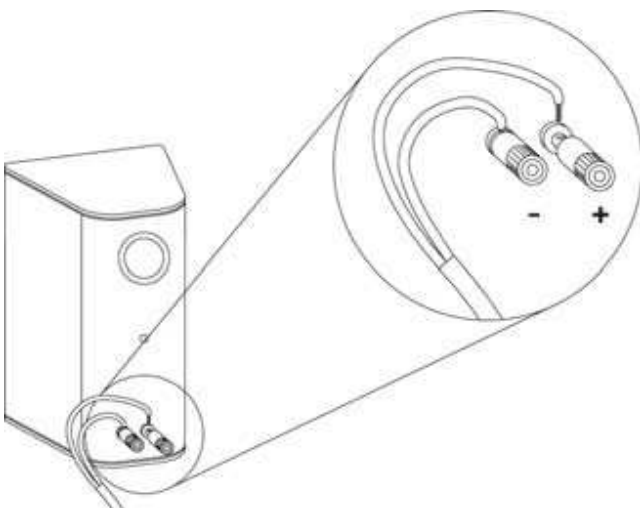
### スピーカーへの接続

スピーカーケーブルを接続するための端子は、キャビネットの背面下部にあります。接続するスピーカーケーブルは裸線、バナナプラグ、Yラグ等で端末処理されたものがご使用いただけます。

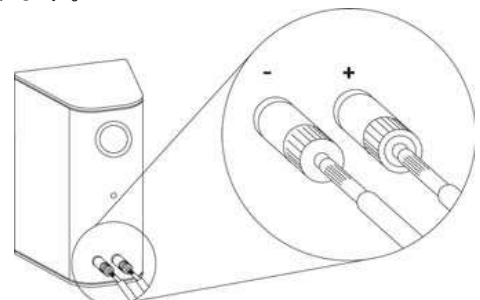
### 接続

スピーカーケーブルを接続する際には、必ず接続するアンプの電源が切られていることを確認してから作業を行ってください。

**重要：**スピーカーケーブルがぐらつくことなく確実に端子に接続されていること、スピーカーケーブルの＋と、アンプ、スピーカーの接続端子の＋がすべて間違いなく接続されていることを確認してください。＋が逆に接続されている場合は、低音が聞こえなくなったり妙に広がった感じの音となります。



先端がばらけること無く、端子の穴にケーブルを通して下さい



バナナプラグが停止するまで端子後部に挿入して下さい

## 日々のお手入れ

PIEGA のスピーカーシステムは、最高品質の磨きこまれたアルミニウムによってキャビネットが形作られています。この素材はキズがつきやすいので丁寧に扱ってください。

### お手入れの方法

キャビネットは柔らかく毛羽だちの少ない布できれいにしてください。汚れがついたときは、必要に応じて少し希釈したウィンドウクリーナーを柔らかい布にスプレーし、拭きとってください。

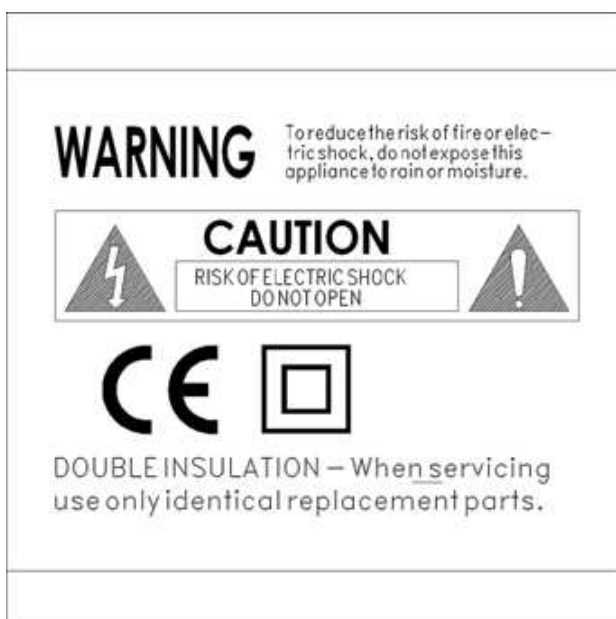
**注意：有機溶剤などは絶対に使用しないでください。また、クレンザーなどの磨き粉が入ったものも絶対に使用しないでください。**

### 注意

前面のグリルは取り外さないでください。また、お子様やペット等がスピーカーの近くにいるときは、転倒等の事故には十分気を付けてください。ドームツイーター表面には決して触れないでください。



## 日常のお手入れ



### 開梱時に注意することと、その手順

TMicro Subは内部に電子回路を持っているために、10-40°Cの温度範囲で、乾燥した住居環境で使用することを念頭において設計されています。このマニュアルの指示に従って設置、接続を行ってください。

スピーカーを取り出すときには、製品や周囲のものに損害を与えないように二人以上で注意深く作業を行ってください。また、開梱時にアルミニウムの筐体にキズがつくことを避けるために、宝飾品や腕時計などはあらかじめ取り外しておいてください。



---

## 端子部分

ステレオ再生、サラウンド再生のために、各種の接続端子が用意してあります。

TMicro Subに内蔵されているステレオアンプの出力端子（SP端子）にTMicro3、TMicro5などのスピーカーシステムを接続したり、RCA入力端子に各種ポータブルプレーヤーやiPodなどのヘッドフォン出力、もしくはAVプロセッサなどのプリアンプ出力を接続することで、本当に小さなハイファイのシステムを組み上げることができます。また、SP入力端子には、プリアンプ出力（PREOUT）を持たない他のプリアンプなどのスピーカー出力を接続することで、サブウーファーとして使用することができます。電源ケーブルを接続する前に、電源ソケット横にあるAC電圧切替SWが115V側にセットしてあることをご確認ください。各種ケーブルを接続するときにはTMicro Subの主電源が入っていないことを確認してください。

### ① AUTOスイッチ：

主電源が入っている状態でこのスイッチが”AUTO”側にセットされているときは、入力信号を受け取ると自動的にTMicro Subが起動して再生可能状態となります。入力信号が途絶えたときは一定時間後スタンバイ状態になります。”ON”側にセットされているときは、常時再生可能状態となります。

### ② VOLノブ：

このノブを回すことでTMicro Subの出力レベルを調整します。

### ③ 位相切替スイッチ：

入力信号に対するTMicro Subの再生位相を再生環境に応じて0° / 180°で切り替えます。

### ④ クロスオーバーノブ：

TMicro Subの再生上限周波数を設定します。

### ⑤ SATスイッチ：

TMicro Subに接続したスピーカーのサイズに合わせて、アンプの再生下限周波数を設定します。

### ⑥ ライン出力端子：

プリアンプ、AVアンプのPREOUT信号を入力します。

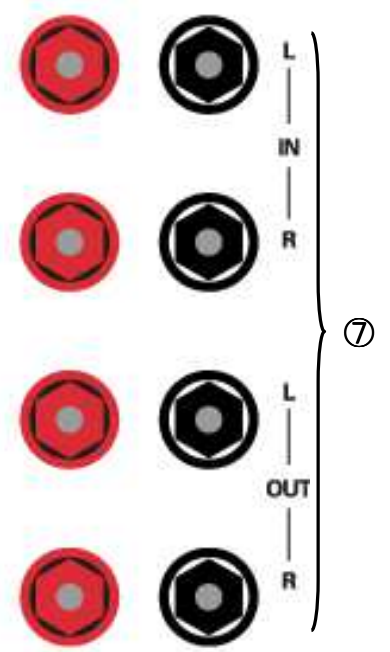
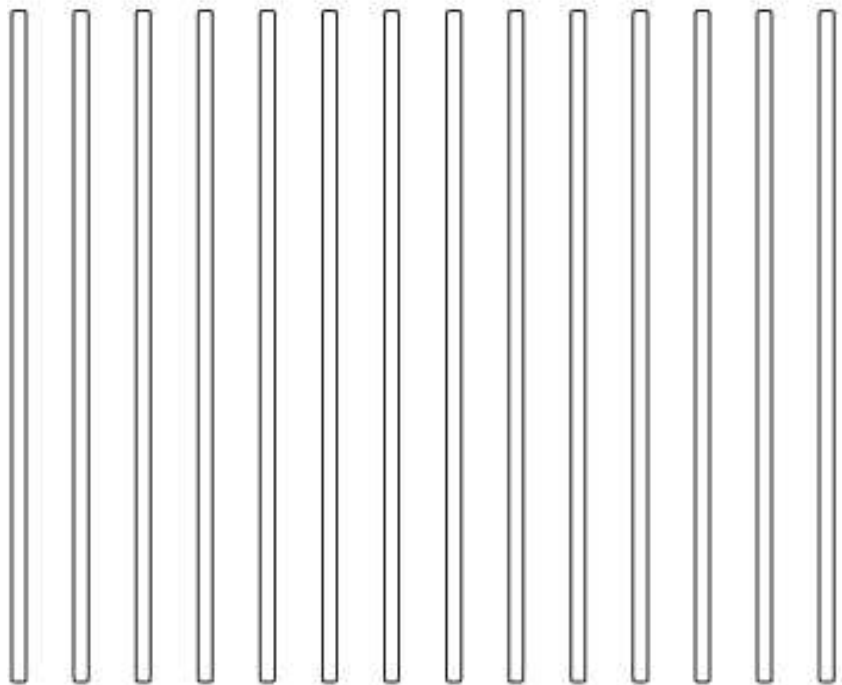
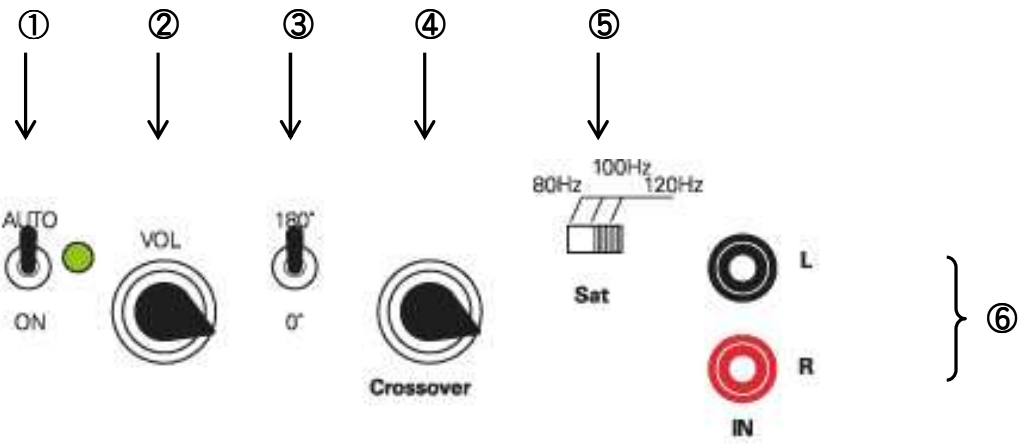
### ⑦ スピーカーレベル入力、出力：

スピーカーケーブルを使用してパワーアンプの出力とTMicro Subの（IN）を接続し、TMicro Subの（OUT）とTMicro3等のスピーカーシステムを接続します。

### ⑧ 電源スイッチ：

### ⑨ AC電圧切替スイッチ：

※ 必ず115V側にて使用してください。



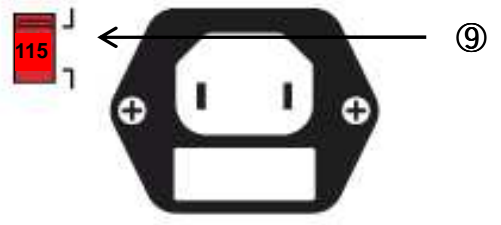
**CAUTION**  
 RISK OF ELECTRIC SHOCK  
 DO NOT OPEN

**WARNING: SHOCK HAZARD-DO NOT OPEN**  
**AVIS: RISQUE DE CHOC ELECTRIQUE-NE PAS OUVRI**

**CAUTION:**  
 TO REDUCE THE RISK OF FIRE,  
 REPLACE WITH ONLY THE  
 SAME TYPE AND RATING OF FUSE

**PIEGA**  
 SWITZERLAND

SERIAL NUMBER



AC 115V/60Hz T2.0A/250V  
 AC 230V/50Hz T1.0A/250V

## 保証について

TMicro Subの内部電子機器に触れることは絶対におやめください！！

本製品の無償保証期間はご購入日から2年間ですが、以下の場合には保証の対象にはなりませんのでご注意ください。

- 1) ご使用上の誤り、お買い上げ後の輸送、移動、落下などによる損傷、自然災害などによる損傷
- 2) シリアル番号が変更されている、もしくは無い場合
- 3) 取扱説明書、保証書に記載されている範囲外の操作が行われた場合
- 4) 不当な修理や改造を行った場合

総輸入代理店  
有限会社フューレンコーディネート

フリーダイヤル： 0120-004884

URL： <http://www.piega.jp/>